



祝 辞

経済産業大臣 林 幹雄

協同組合全国共同店舗連盟が創立五十周年を迎えられ、記念大会が盛大に執り行われますことを心よりお祝い申し上げます。

貴連盟は、昭和42年の創立以来半世紀にわたり、店舗の共同化事業を推進するとともに、相談・指導事業、研修・情報提供事業をはじめ各種事業を積極的に展開し、共同店舗の発展と育成等に大いに貢献してこられました。これまでの取組に対し心から敬意を表します。

日本経済は、企業収益が過去最高水準となるなど、経済の「好循環」が着実に回り始める一方、新興国経済の減速の影響や、地域や企業規模による景況感のばらつきが見られます。こうした中、経済の好循環を確固たるものとし、その果実を全国津々浦々の中小企業にお届けすることが、経済産業大臣としての私の最大の仕事と考えております。

こうした認識に立って、経済産業省としては、本年5月24日に成立した「中小企業等経営力強化法」による、固定資産税の軽減や金融支援などによって、全国の中小企業・小規模事業者等の経営力の向上を応援してまいります。

また、経済産業省では、各地域で目覚ましい取組を行っている中小企業・小規模事業者や商店街を毎年表彰しており、本年は5月に「はばたく中小企業・小規模事業者300社」と「はばたく商店街30選」を選定いたしました。このように好事例を表彰するとともに、積極的に発信することで、全国の中小企業・小規模事業者や商店街の取組を後押ししております。消費者のニーズにきめ細かく対応することができる共同店舗は、地域のにぎわいや経済の活性化をもたらす地域コミュニティの核としても大きく期待されております。今後とも、共同店舗事業の更なる発展に御尽力をいただき、中小小売商業の経営力の向上及び地域経済の発展に貢献していただくことを期待しております。

最後になりますが、貴連盟及び会員の皆様のますますの御活躍と御発展、そして御健勝を祈念いたしまして、私の祝辞とさせていただきます。

平成28年7月20日